

TrinityCore 3 及びDOOR Linkサービス利用規約

第1条 (本規約の適用)

1. 株式会社モリタ (以下「当社」という。) は、TrinityCore 3 及びDOOR Linkサービス (以下「本サービス」という。) の基本サービス及び次の各号に掲げるオプションサービスの利用について、以下のとおり本規約を定めます。

ア. TrinityCore 3

- (1) TrinityCore 3 基本ライセンス

イ. DOOR Linkサービス

- (1) ウィルス対策サービスF-Secure
- (2) リモートメンテナンスサービス
- (3) WEB予約システムGenifix
- (4) WEB予約システムGenifix自動音声SMSオプション
- (5) WEB予約システムGenifixメール送信数追加オプション
- (6) WEB予約システムGenifix LINE連携オプション
- (7) WEB予約システムGenifix LINE配信数追加オプション
- (8) Wi-Fi DOOR Linkサービス
- (9) Trinityアニメfor DOORLink

※F-SecureはF-SecureCorporationの登録商標です。

※自動音声SMSは㈱KDDIウェブコミュニケーションズが提供するTwilioを利用した自動音声案内及びSMS送信機能です。

※LINEはLINE㈱の登録商標です。

2. 本サービスを利用する者 (以下「利用者」という。) は、本規約の内容を十分に理解するとともに、これを誠実に遵守するものとします。

第2条 (本規約の変更)

当社は、利用者の承諾を得ることなく、当社が定める方法により、本規約を変更することができるものとします。

その場合、料金その他の提供条件は変更後の規約によります。

第3条 (当社からの通知)

当社が適当と判断する方法・範囲で、利用者が本サービスを利用するうえで必要な事項を通知するものとします。

第4条 (用語の定義)

本規約において、次の用語はそれぞれ次の意味で使用するものとします。

ア. TrinityCore 3

- (1) 基本ライセンス

TrinityCore 3 を使用するために必要な最小単位の機能ライセンス。

イ. DOOR Linkサービス

- (1) リモートメンテナンス接続

当社および利用者の同意のもとで、当社の社員 (別途当社が定める「個人情報保護方針」に則った外部委託業者を含む) が遠隔操作で利用者のコンピュータにアクセスし、必要な操作を行うこと。

- (2) 遠隔ログイン

当社および利用者の同意のもとで、当社の社員 (別途当社が定める「個人情報保護方針」に則った外部委託業者を含む) が遠隔操作でWeb予約システムGenifixにアクセスし、必要な設定を行うこと。

- (3) ソフトウェア

本サービスで使用しているコンピュータプログラムの総称。

- (4) Wi-Fi DOOR Link

ポケットWi-Fiなど無線LAN環境でインターネットに接続し、DOOR Link環境を構築すること。

第5条 (サービスの利用制限)

次のオプションサービスは、各々次に挙げる利用の制限内容で提供されるものとします。

ア. TrinityCore 3

- (1) TrinityCore 3 基本ライセンス

- ①アクセス端末の対象OSは、予告なく変更する可能性があります。
- ②利用者の承諾を得ることなく、当社が定める方法により、利用者に対し当社からのお知らせ (メンテナンス情報、改正情報、商品情報、広告など) を配信するものとします。

イ. DOOR Linkサービス

- (1) リモートメンテナンスサービス

- ①当社は、利用者の要請によりリモートメンテナンス接続を開始・終了できるものとします。
- ②当社は、利用者の依頼案件が、本サービスの範囲外と判断される場合は、依頼をお断りする場合があります。
- ③リモートメンテナンス接続に際しては、利用者にコンピュータ操作のご協力をいただく場合があります。また、リモートメンテナンス接続中は必ずコンピュータの前にお立ち会いの上、内容をご確認いただきます。

- (2) WEB予約システムGenifix

- ①当社は、利用者の同意のもと、遠隔ログインにより前号に準拠して導入に関わる設定支援およびサポートをできるものとします。

- (3) Wi-Fi DOOR Linkサービス

- ①Wi-Fi DOOR Link環境下では、メール配信サービス、データおあずかりサービスDoBank、WEB予約システムGenifix、Trinityアニメfor DOORLinkは利用できないこととします。
- ②Wi-Fi DOOR Link環境下では、電波状況・通信障害などによりサービスが利用できない場合があります。これらに付随する損害に対し、当社は一切の責任を負わないものとします。

- (4) ウィルス対策サービスF-Secure

- ①パターンファイルの提供は、F-Secure社のサポート期限に準ずることとします。F-Secure社のサポートが終了した場合、その時点のパターンファイルでサービスを提供します。
- ②USBからのウィルス感染を防ぐため、弊社が推奨する外部記録器機以外をパソコンに接続することを禁止します。

第6条 (ソフトウェアの更新)

当社は、ソフトウェアの修正またはバージョンアップに伴い、利用者の承諾を得ることなくソフトウェアの更新をできるものとします。

第7条 (秘密保持)

1. 当社は、リモートメンテナンス接続及びログ情報で知り得た利用者のコンピュータ情報、ファイル情報 (以下「秘密情報」という) について、利用者への事前の承諾なしに第三者に開示することはありません。ただし、障害の早期解決のため、当社と秘密保持契約を締結した企業に限り、利用者の承諾なしに開示する場合があります。
2. 当社は、秘密情報をサポート案件以外の目的に使用しません。ただし、別途利用者の許諾を受けた場合はこの限りではありません。
3. その他秘密情報の取り扱いに関しては、別途当社が定める「個人情報保護方針」に従うものとします。
<http://www.dental-plaza.com/policy/>
4. 当社は、秘密情報以外のデータに関して、サービス及び製品の品質向上、広告などの目的に利用することがあります。

第8条 (一時的な中断)

1. 当社は、次の場合には、利用者への事前の通知又は承諾を要することなく、本サービスの提供を中断することができるものとします。
 - (1) 本サービスの提供に必要な設備の故障・ソフトウェアの修正等により保守を行う場合
 - (2) 運用上又は技術上の理由でやむを得ない場合
 - (3) 当社が本サービスの運用の全部又は一部を中断することが望ましいと判断した場合
 - (4) その他天災地変・紛争等不可抗力により本サービスを提供できない場合
2. 当社は、前項に定める他、本サービスの提供に必要な設備の点検を行うため、本サービスの提供を一時的に中断できるものとします。
3. 当社は一項および二項に定める事由により本サービスを提供できなかったことにより利用者又は第三者（他の利用者を含む。以下同じ）が損害を被った場合であっても、一切責任を負わないものとします。

第9条（禁止行為）

利用者は、本サービスの利用にあたり、次の各号に定める行為をしてはならないものとします。

- (1) 本サービスに関する情報を改竄する行為
- (2) 利用者以外の者になりすまして本サービスを利用する行為
- (3) 有害なコンピュータプログラム等を送信又は書き込む行為
- (4) 第三者又は当社の財産、名誉及びプライバシー等を侵害する行為
- (5) 第三者又は当社の個人情報を収集する行為
- (6) 本サービスの利用又は提供を妨げる行為
- (7) 第三者又は当社の著作権その他の知的財産権を侵害する行為
- (8) 法令又は公序良俗に反する行為
- (9) 第三者に本サービスを利用させる行為（当社が事前に承諾した場合を除く。）
- (10) 当社の信用を傷つけ、又は当社に損害を与える行為
- (11) 本サービスのプログラムを複製する行為
- (12) 本サービスのプログラムまたその一部を変更、応用、翻訳、賃貸、リース、再販、配布したり、本サービスのプログラムまたはその一部に基づいて派生的著作物を創作したりする行為
- (13) 本サービスのプログラムに対して、逆コンパイル、リバースエンジニアリング、逆アセンブル、その他人間が認知可能な形式への変換を実行する行為
- (14) セキュリティに関連する他の製品やサービスを併用する行為
- (15) 受信者の承諾なく広告、宣伝、勧誘等の迷惑メールを配信する行為
- (16) 一度に大量のメールを配信する行為
- (17) メール受信者から当該メールの送信の中止を要求された後も、送信を継続し続ける行為
- (18) その他、当社が不適切と判断した行為

第10条（違反行為に対する措置）

1. 当社は、利用者が前条各号に該当する行為を行なっていることを知った場合、該当行為により第三者から当社に対してクレーム・請求等がなされた場合、その他利用者による行為が本サービスの提供あるいは運営上不適当であると当社が判断した場合には、利用者に対して、次の各号のいずれかまたはこれらを組み合わせた措置を講ずることができるものとします。
 - (1) 前条各号に該当する行為を直ちに止めるよう催告します。
 - (2) 利用者の行為により当社へクレーム・請求等をなした第三者との間で問題を協議し、解決することを要求します。
2. 当社が利用者に対して前項第(2)号に基づく要求を行った場合、

利用者は、当社にクレーム・請求等をなした第三者との間で問題を協議し、解決を図るものとし、当社を一切免責するものとします。また、利用者は、当該クレーム・請求等により当社が被った損害を賠償するものとします。

第11条（責任の範囲）

1. 当社は、本サービスにおいて取り扱うデータに関して、厚生労働省の基準に基づき秘匿性を確保するものとします。なおインターネット網における完全性、正確性、適法性、有効性の保証については、インターネットサービスプロバイダに帰するものとし、当社は一切責任を負わないものとします。利用者は、自己の責任において本サービスを利用するものとします。
2. 当社は、法律上の請求原因の如何を問わず、本サービスの利用あるいは利用不能から生じるいかなる損害に関しても一切責任を負わないものとします。
3. 利用者が、本サービスの利用によって第三者に損害を与えた場合、又は利用者と第三者との間で紛争が生じた場合は、自己の責任と費用をもって処理解決するものとします。なお、利用者が本サービスの利用に伴い第三者から損害を受けた場合も同様とします。
4. 当社は、利用者による本サービスの利用、利用不能、または利用者が配信する著作物の配信遅延、誤配信、未配信、改竄、文字化け、意図しない配信等、さらに利用者情報並びにメール受信者情報の損失、流出、改竄、文字化け等により被った損害につき、一切責任を負わないものとします。また、メール配信を保証するものではありません。
5. 当社は利用者に対し本サービスに基づく著作物の配信とその運営に関し、配信の確実性、正確性等本サービスの内容・品質に関して何ら保証するものではありません。
6. 当社は、メール受信者および第三者からの苦情、問合わせに対応すること等、メール受信者および第三者に対して直接対応する義務を負わないものとします。
7. 当社は、応答時間等インターネット接続サービスの性能値に起因する損害に関しては賠償の責任を負わないものとします。
8. 当社の製造に抛らないソフトウェア（OS、ミドルウェア）及びデータベースに起因して発生した損害に関しては賠償の責任を負わないものとします。
9. 当社の製造に抛らないハードウェアに起因して発生した損害に関しては賠償の責任を負わないものとします。

第12条（メール配信・TwilioのIDおよびパスワードの管理）

本サービスのIDおよびパスワードについて、次の各号に定めるとおりとします。

- (1) 当社は、専用のIDおよびパスワードを利用者に対して貸与するものとします。利用者は、これらIDおよびパスワードを適切に管理する責任を負うものとします。
- (2) 当社が利用者に貸与するIDおよびパスワードの管理不十分、使用上の過誤、第三者の使用等による損害の責任は利用者が負うものとし、当社は一切責任を負わないものとします。
- (3) 当社が利用者に貸与するIDおよびパスワードを第三者に利用させる等、これらを不正に使用する行為、またはその恐れのある行為をしてはならないものとします。
- (4) 利用者は、当社が貸与するIDもしくはパスワードの失念、漏洩があった場合、またはIDおよびパスワードが第三者に使用されていることが判明した場合には、直ちに当社にその旨を連絡するとともに、当社からの指示がある場合にはこれに従うものとします。